

事業番号	事業名	内容	対象外項目番号
1	生活排水処理検討事業	小型合併処理浄化槽設置、団地汚水処理場への補助金交付事務	-
2	公害防止対策事業	環境調査委託の執行事務、公害苦情相談事務	-
	自然環境保全事業		
3	自然環境保護事業	首都圏自然歩道維持管理、自然保護奨励金交付事務、海岸乗入れ禁止条例関係事務	①
4	野生鳥獣・愛玩動物対策事業	傷病鳥獣保護、有害鳥獣対策、害虫駆除、猫不妊去勢手術費補助金交付事務、鳥獣苦情相談事務	-
5	畜犬登録及び狂犬病予防事業	畜犬登録・相談事務、定期集合注射の実施	-
	美化推進事業		
6	美化キャンペーン事業	町ぐるみ美化キャンペーンの実施	-
7	不法投棄防止対策事業	不法投棄防止の啓発、不法投棄物の撤去	-
8	海岸美化等推進事業	海岸美化清掃負担金、美化推進団体補助金交付事務	①
	環境対策推進事業		
9	環境基本計画事業	環境基本計画実施計画の策定・進行管理、環境審議会の開催	②
10	美しいまちづくり条例啓発事業	美しいまちづくり条例の啓発キャンペーンの実施	-
11	省エネルギー推進事業	住宅用スマートエネルギー設備設置費補助金交付事務、みどりのカーテンの実施、里山の保全	-
12	環境事務事業	環境担当庶務等	②
	清掃総務運営事務事業		
13	虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場管理事業	両施設の維持管理	-
14	清掃総務事務事業	環境美化センター運営事務	②
15	美化センター維持管理事業	管理棟の維持管理及び付属施設の維持管理	-
16	一般廃棄物処理手数料賦課徴収事業	し尿処理手数料、ごみ処理手数料等の賦課徴収事務	-
	ごみ収集運搬事業		
17	ごみ収集運搬事業	可燃ごみ、資源ごみ等収集運搬、高齢者世帯戸別収集運搬、剪定枝収集運搬業務	-
	ごみ処理事業		
18	ごみ処理作業車維持管理事業	トラック、重機等の維持管理	-
19	一般廃棄物処理事業	臨時職員の雇用、作業研修委託事務、粗大ごみ等の廃棄物の運搬・処理業務、施設の維持管理	-
	ごみの分別及び減量化推進事業		
20	減量化資源化普及啓発事業	コンポスター、電動生ごみ処理機普及啓発事務、廃棄物減量化等推進員運営事務	-
21	ごみの分別普及啓発事業	ごみの分別収集方法の普及啓発事務	④
22	ごみ処理広域化運営事業	ごみ処理広域化推進会議・検討部会・事務連絡会議、施設運営費負担金支払事務	①
23	ごみ焼却施設解体事業	ごみ焼却施設の解体に伴う土壌汚染調査、解体工事設計等	③
24	ごみ処理広域化整備事業	1市2町ごみ処理広域化施設整備費への負担金支払事務	①
25	(仮称)リサイクルセンター整備事業	(仮称)リサイクルセンター整備に伴う各種調査	①
26	し尿収集運搬事業	汲み取りトイレ及び仮設トイレ等のし尿の収集運搬業務	-
27	し尿処理事業	し尿処理施設の維持管理	-
28	し尿処理施設維持整備事業	し尿処理施設の機能維持のための機器の補修整備及び定期点検	③

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	生活排水処理検討事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	1
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和60年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	生活排水による公共用水域の水質汚濁の進行を防止し、生活環境の保全を図る。				
対象 (誰を・何を)	<input type="radio"/> 大型合併処理浄化槽を設置する団地汚水処理場（こゆるぎハイツ住宅管理組合） <input type="radio"/> 公共下水道整備対象区域外に住居を有する住民				
内容	<input type="radio"/> 大型合併処理浄化槽を設置し、公共用水域の水質保全に寄与する団地汚水処理場を運営する団地に対して、維持管理経費の一部を補助する。 <input type="radio"/> 単独処理浄化槽またはくみ取り式便槽から合併処理浄化槽に設置替えをする者に対して、設置費用の一部を補助する。				
根拠法令・条例等	大磯町団地汚水処理場補助金交付要綱 大磯町合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,362	924	1,424
	国庫支出金	千円		308	308
	県支出金	千円		168	308
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,362	448	808
	職員人数 (概算職員数)	人		0.08	0.08
	人件費計 (b)	千円		490	490
総事業費 (a)+(b)	千円	1,362	1,414	1,914	
事業費内訳	<input type="radio"/> 県合併処理浄化槽普及促進協議会負担金 12千円 <input type="radio"/> 団地汚水処理場補助金 240千円 <input type="radio"/> 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 1,172千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 補助対象汚水処理場	件	3	1	1
	② 補助対象世帯数	件	331	358	357
活動指標 (活動量)	① —	—	—	—	—
	② 補助件数	件	0	1	2
成果指標 (達成度等)	① 河川のBOD値	mg/l	3.2	3.0	3.0
	② 延べ補助件数	件	15	16	18

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	○ 他の大型合併処理浄化槽との公平性を考慮すると妥当性は薄い。 ○ 公共下水道整備区域外における公共用水域の水質保全を図ることができる。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	○ 補助金を交付することにより、維持管理経費の軽減を図ることができる。 ○ 補助金を交付することにより、設置費用の軽減を図ることができる。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	○ 得られている。 ○ おおむね得られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	○ 補助団体が限定されている。 ○ 補助実績が少ない。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	○ 公共下水道の供用開始までの条件付きで、前年度補助金額から10%減額して交付している。 ○ 合併処理浄化槽への設置替えを推進するため、補助金額を増額している。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		<p style="text-align: center;">評価理由</p> 合併処理浄化槽設置整備事業補助金については、普及啓発を図る必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	合併処理浄化槽設置整備事業補助金の普及啓発を図る。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	合併処理浄化槽の維持管理費への補助金制度を創設することにより、合併処理浄化槽への設置替えのインセンティブが働くことも考えられるため、本制度の創設を検討する必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

合併処理浄化槽の推進を図るため、町広報、町ホームページ、対象地域への回覧などによる補助制度の普及啓発に努めていく。また、合併処理浄化槽維持管理費の補助制度についても引き続き検討していく。 なお、大型合併処理浄化槽を設置する団地汚水処理場への補助については、当該団地の公共下水道への接続に伴い終了する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	公害防止対策事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	公害のない快適な住みよい生活環境の保全を図る。																																																			
対象 (誰を・何を)	町内全域、全町民																																																			
内容	○ 町内河川や海域、大気などの環境調査を実施する。 ○ 大気汚染や騒音などの生活環境に係る苦情に対する相談、現地調査による指導などを行う。																																																			
根拠法令・条例等	神奈川県生活環境の保全等に関する条例 ほか																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>2,598</td> <td>2,528</td> <td>2,668</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>2,598</td> <td>2,528</td> <td>2,668</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>674</td> <td>674</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>2,598</td> <td>3,202</td> <td>3,342</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	2,598	2,528	2,668	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	2,598	2,528	2,668	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.11	人件費計 (b)	千円		674	674	総事業費 (a)+(b)	千円	2,598	3,202	3,342
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,598	2,528	2,668																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	2,598	2,528	2,668																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.11																																															
人件費計 (b)	千円		674	674																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	2,598	3,202	3,342																																																
事業費内訳	○ 環境調査委託料 2,668千円																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町内河川等の調査地点	地点	23	23	23
	② 苦情件数	件	21	17	15
活動指標 (活動量)	① 測定延べ回数	回	21	21	21
	② 苦情件数	件	21	17	15
成果指標 (達成度等)	① 測定結果 (環境基準達成状況)	—	一部未達	一部未達	達成
	② 苦情対応件数	件	21	17	15

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	環境調査は知識、技術、測定器具を兼ね備えた専門業者に委託することが妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	環境調査は知識、技術、測定器具を兼ね備えた専門業者に委託することが妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	町内における環境に関する情報を得ることができている。苦情への対応により、生活環境の保全を図ることができている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	最小の経費で必要最小限の測定を行っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	最小の経費で必要最小限の測定を行っている。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 行政として必要な情報を得ることができている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	なし

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

引き続き、町内における環境情報を得るための環境調査を行うとともに、生活苦情等への対応により生活環境の保全に努めていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	野生鳥獣・愛玩動物対策事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	4
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	野生鳥獣や愛玩動物による生活被害を防止し、生活環境の保全を図るとともに、傷病野生鳥獣の捕獲・保護を行い、野生へ復帰させる。																																																			
対象 (誰を・何を)	全町民																																																			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小型有害鳥獣による生活被害への相談に対して現地調査を行い、小型有害鳥獣捕獲器の貸出しなどの防止対策を図る。 ○ 飼い主のいない猫による生活被害の防止と繁殖を抑制するため、飼い主のいない猫の不妊去勢手術に要する費用の一部を補助する。 ○ 危険害虫による生活被害を防止するため、危険害虫駆除に要する費用の一部を補助する。 ○ 傷病野生鳥獣の捕獲・保護を行い、野生へ復帰させる。 																																																			
根拠法令・条例等	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律 動物の愛護及び管理に関する法律 ほか																																																			
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>1,692</td> <td>1,507</td> <td>1,677</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>1,692</td> <td>1,507</td> <td>1,677</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.43</td> <td>0.36</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>2,635</td> <td>2,206</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>1,692</td> <td>4,142</td> <td>3,883</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	1,692	1,507	1,677	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	1,692	1,507	1,677	職員人数 (概算職員数)	人		0.43	0.36	人件費計 (b)	千円		2,635	2,206	総事業費 (a)+(b)	千円	1,692	4,142	3,883
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,692	1,507	1,677																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	1,692	1,507	1,677																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.43	0.36																																															
人件費計 (b)	千円		2,635	2,206																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	1,692	4,142	3,883																																																
事業費内訳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有害鳥獣被害防止消耗品費 88千円 ○ 有害鳥獣駆除手数料 455千円 ○ 飼い主のいない猫用捕獲器購入費 24千円 ○ 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金 360千円 ○ 危険害虫駆除費補助金 400千円 ○ 傷病野生鳥獣保護交付金 350千円 																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
(指標名)					
対象指標 (対象者数等)	① 小型有害鳥獣捕獲許可件数	件	30	33	30
	② 傷病野生鳥獣の捕獲・保護件数	件	621	576	600
活動指標 (活動量)	① 小型有害鳥獣捕獲器貸出し件数	件	30	33	30
	② 傷病野生鳥獣の治療件数	件	621	576	600
成果指標 (達成度等)	① 小型有害鳥獣捕獲・駆除件数	件	37	14	35
	② 野生への復帰件数	件	261	265	300

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	生活環境の保全という観点から妥当である。 動物愛護という観点から妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	有害鳥獣駆除については、駆除業者へ委託する手法も考えられる。 傷病野生鳥獣の保護については、専門の獣医師に依頼しているので妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	有害鳥獣による生活被害の防止が図られている。 保護した約4割の傷病野生鳥獣を自然に復帰させている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	限られた予算の中で有害鳥獣による生活被害の防止が図れている。 指定獣医師に交付している交付金の中で実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	有害鳥獣の生息数が増加している。 傷病野生鳥獣の発生件数がほぼ横ばいで推移している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 有害鳥獣による生活被害の防止、また、鳥獣愛護の観点から鳥獣の保護に寄与している。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	傷病野生鳥獣対策については、町指定獣医師のみでなく町内開業獣医師の協力が得られれば、傷病鳥獣の生存率の向上を図ることも可能である。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	有害鳥獣対策については、今後、生活被害の件数の増加が予想されるので、駆除に対する費用の一部を負担してもらうことで歳出削減を図ることができる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

生活被害を防止するため、増加傾向にある有害鳥獣駆除や、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成を行っていく。また、野生傷病鳥獣の捕獲・保護を行い、野生復帰率の向上に努めていく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	畜犬登録及び狂犬病予防事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	5
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	狂犬病の発生を防止するため、畜犬登録、狂犬病予防注射接種の促進を図る。																																																			
対象 (誰を・何を)	町内の畜犬及び飼い主																																																			
内容	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射接種状況の管理を行い、鑑札及び注射済票の交付を行う。また、予防注射未実施の畜犬の飼い主へ予防注射接種の指導（督促）を行う。																																																			
根拠法令・条例等	狂犬病予防法																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>536</td> <td>546</td> <td>544</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>536</td> <td>546</td> <td>544</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.48</td> <td>0.44</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>2,941</td> <td>2,696</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>536</td> <td>3,487</td> <td>3,240</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	536	546	544	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	536	546	544	一般財源	千円				職員人数 (概算職員数)	人		0.48	0.44	人件費計 (b)	千円		2,941	2,696	総事業費 (a)+(b)	千円	536	3,487	3,240
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	536	546	544																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	536	546	544																																															
	一般財源	千円																																																		
	職員人数 (概算職員数)	人		0.48	0.44																																															
人件費計 (b)	千円		2,941	2,696																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	536	3,487	3,240																																																
事業費内訳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担当者会議旅費 3千円 ○ 鑑札、注射済票等消耗品費 42千円 ○ 定期集合注射通知等印刷製本費 160千円 ○ 定期集合注射通知等郵送料 150千円 ○ 獣医師会登録・注射促進協力事業委託料 189千円 																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標					
(指標名)					
	単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)	
対象指標 (対象者数等)	① 畜犬登録頭数	頭	2,303	2,252	2,250
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 予防注射実施頭数	頭	1,993	1,929	2,025
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 予防注射実施頭数の割合	%	86.53	85.66	90.00
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病予防法に基づく事業であり妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病予防法に基づく事業であり妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	狂犬病は発生していない。 鑑札や注射済票により迷い犬の飼い主を特定できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	犬の登録手数料及び注射済票交付手数料により歳入が確保されている。 畜犬登録台帳管理がシステム化されている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	犬の登録手数料及び注射済票交付手数料は県内統一した金額に設定されている。また、集合注射における注射料金についても平塚保健福祉事務所管内で統一されている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 狂犬病予防法に基づき、継続する必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	消費税率の引上げによる注射料金の見直しの検討が必要となる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

<p>狂犬病の発生を防止するため、引き続き定期集合注射や、狂犬病予防注射未実施者への督促状の送付などにより、狂犬病予防注射の促進を図っていく。また、消費税率引上げを見据え、手数料及び注射料金の見直しの検討を行っていく。</p>

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	美化キャンペーン事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	6
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和51年度

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	美化意識の啓発と高揚を図り、清潔で住みよい環境を確保する。				
対象 (誰を・何を)	全町民				
内容	美化意識の啓発と高揚を図ることを目的に、町内全域で町ぐるみ美化キャンペーンを実施する。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	507	321	541
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	507	321	541
	職員人数 (概算職員数)	人		0.18	0.21
	人件費計 (b)	千円		1,103	1,287
総事業費 (a)+(b)	千円	507	1,424	1,828	
事業費内訳	○ 町ぐるみ美化キャンペーン消耗品費 385千円 ○ 町ぐるみ美化キャンペーン参加者傷害保険料 156千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 全町民	人	32,587	32,625	32,523
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 美化キャンペーン収集ごみ量	kg	16,750	16,600	11,690
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 美化キャンペーン参加人数	人	4,431	4,711	4,623
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町民が主体となり、事業者と行政とが協働で実施している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	ごみゼロ（5月30日）に合わせて、県内の他市町村においても海岸を中心に実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	参加人数の増加により、美化意識の高揚が図られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	各地区と町内団体、町内清掃事業者の協力により実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	ごみ袋購入費用と参加者の傷害保険料のみで実施している事業であり、これ以上の経費削減は見込めない。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 町内の地区、団体、事業者、行政が協働で実施する事業である。年間行事として定着しており、環境意識の啓発、高揚を図る事業として必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	実施場所の集約等、開催方法の検討を行っていく。
② 平成27年度に着手する事項	実施場所の集約等、開催方法の検討を行っていく。
③ その他（課題、調整事項等）	ごみ処理広域化に伴い、平成26年度から収集したごみのうち、可燃ごみを平塚市環境事業センターへ持ち込んでいるため、開催日、開催時間等の検討の際は、平塚市との調整が必要となる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

収集したごみの搬入先である平塚市と日程等を調整のうえ実施していく。また、実施場所を集約するなどのキャンペーンのあり方について検討を進めていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	不法投棄防止対策事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	7
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	不法投棄を防止し、清潔で住みよいまちづくりを推進する。																																																			
対象 (誰を・何を)	町内全域																																																			
内容	町内全域を巡視し不法投棄ごみを回収する。町民からの通報があった場合も同様に回収を行う。 また、不法投棄が頻繁に行われる場所には注意看板を設置し、土地所有者が明確な場合は、土地所有者に防止策の対応をお願いする。																																																			
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>37</td> <td>31</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>37</td> <td>31</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.11</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>674</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>37</td> <td>705</td> <td>967</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	37	31	48	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	37	31	48	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.15	人件費計 (b)	千円		674	919	総事業費 (a)+(b)	千円	37	705	967
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	37	31	48																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	37	31	48																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.11	0.15																																															
人件費計 (b)	千円		674	919																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	37	705	967																																																
事業費内訳	○ 不法投棄ごみ (処理困難物) 処分手数料 48千円																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町内全域	k m ²	17.23	17.23	17.23
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 不法投棄巡視・撤去回数	回	59	34	30
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 不法投棄ごみ撤去量	kg	4,895	1,965	2,000
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	行政と警察との連携が必要である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	不法投棄が頻繁に行われる土地の所有者による防御策が徹底されていない。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input checked="" type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	不法投棄の件数やごみ量がほぼ横ばいの状況が続いている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	巡視により不法投棄箇所を把握し、なるべく一斉に回収するようにしている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	巡視により不法投棄場所を把握し、なるべく一斉に回収するようにしている。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 不法投棄が頻繁に行われる箇所については、不法投棄の抑止に繋がる監視カメラ（ダミー含む）などの設置が必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	警察との連携を強化し、不法投棄防止看板の設置等による不法投棄の抑止に努めたい。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	不法投棄が頻繁になされる箇所の土地所有者に遠方の方が多く、防止策に応じてくれる方が多くない。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

引き続き、神奈川県や警察と連携したパトロールの実施と看板の設置等により、不法投棄の抑制に努めていく。併せて二次的な被害を防止するため、不法投棄物の迅速な撤去を行っていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	美しいまちづくり条例啓発事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	10
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成24年度

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	「大磯町美しいまちづくり条例」の普及啓発することにより、地域の環境美化の推進と清潔でさわやかな生活環境を確保する。																																																			
対象 (誰を・何を)	全町民																																																			
内容	町主催のイベント会場などにおいて、啓発物品の配布等による啓発活動を行い、町民のみならず町を訪れた方に対しても条例の周知を図る。 また、町民に対しては広報や全戸配布のチラシによる周知を行う。																																																			
根拠法令・条例等	大磯町美しいまちづくり条例																																																			
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>215</td> <td>238</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>215</td> <td>238</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.10</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>613</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>215</td> <td>851</td> <td>1,099</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	215	238	180	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	215	238	180	職員人数 (概算職員数)	人		0.10	0.15	人件費計 (b)	千円		613	919	総事業費 (a)+(b)	千円	215	851	1,099
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	215	238	180																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	215	238	180																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.10	0.15																																															
人件費計 (b)	千円		613	919																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	215	851	1,099																																																
事業費内訳 H 26 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美しいまちづくり条例啓発週間巡視員賃金 36千円 ○ 美しいまちづくり条例啓発用消耗品費 54千円 ○ 美しいまちづくり条例啓発周知チラシ印刷製本費 90千円 																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 全町民	人	32,587	32,625	32,523
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 啓発周知回数	回	5	6	6
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① ごみのポイ捨て等の苦情	回	14	17	10
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町条例の啓発事業のため妥当である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 周知の手段としては妥当であるが、他の手段も検討する必要がある。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 ごみのポイ捨てや、ペットのふんの放置等の苦情は減ってきている。海水浴場の喫煙の禁止については、トラブルもなく来場者に浸透してきている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 ごみのポイ捨てや、ペットのふんの放置等の苦情は減ってきている。海水浴場の喫煙の禁止については、トラブルもなく来場者に浸透してきている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 必要最小限の予算計上と支出に努めている。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 現在は啓発物品の配布、町広報や全戸配布のチラシなどにより周知しているが、他の手段も検討する必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	啓発周知を行う機会を増やしたい。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	より多くの方に効率的に啓発周知する方法を検討する必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

町広報やホームページ、全戸配布チラシなどによる条例の周知啓発を行うとともに、町外の方が参加するイベント等における啓発物品の配布などにより、町内外への周知に努めていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	省エネルギー推進事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	11
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成21年度

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	再生可能エネルギーなどの普及啓発により、省エネルギー対策、地球温暖化防止対策などの環境保全意識の高揚を図る。																																																			
対象 (誰を・何を)	全町民																																																			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地球温暖化防止や環境保全意識の高揚を図るため、住宅用スマートエネルギー設備を設置する町民に対し、設備設置に要する経費の一部を補助する。 ○ 公共施設において、環境保全意識の高揚を図るため、みどりのカーテンを実施する。 																																																			
根拠法令・条例等	大磯町住宅用スマートエネルギー設備導入費補助金交付要綱																																																			
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="8">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>6,976</td> <td>1,707</td> <td>3,726</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td>3,471</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>3,505</td> <td>1,707</td> <td>3,726</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.14</td> <td>0.24</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>858</td> <td>1,471</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>6,976</td> <td>2,565</td> <td>5,197</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	6,976	1,707	3,726	国庫支出金	千円				県支出金	千円	3,471			起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	3,505	1,707	3,726	職員人数 (概算職員数)	人		0.14	0.24	人件費計 (b)	千円		858	1,471	総事業費 (a)+(b)	千円	6,976	2,565	5,197
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	6,976	1,707	3,726																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円	3,471																																																	
	起債	千円																																																		
	その他	千円																																																		
	一般財源	千円	3,505	1,707	3,726																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.14	0.24																																															
	人件費計 (b)	千円		858	1,471																																															
総事業費 (a)+(b)	千円	6,976	2,565	5,197																																																
事業費内訳	<ul style="list-style-type: none"> ○ みどりのカーテン消耗品費 36千円 ○ 住宅用太陽光発電設備設置費補助金 3,690千円 																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標					
(指標名)					
	単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)	
対象指標 (対象者数等)	① 町内全世帯	世帯	12,713	12,641	12,790
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① スマートエネルギー設備補助件数	件	71 (太陽光発電設備のみ)	35 (太陽光発電設備のみ)	60
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① スマートエネルギー設備補助件数 (累計)	件	192 (太陽光発電設備のみ)	227 (太陽光発電設備のみ)	287
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	省エネルギーの推進による地球温暖化対策、再生可能エネルギーの普及という観点から妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	住宅用スマートエネルギー設備の普及への取組みとして妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	補助制度の内容を変更したため、まだ効果は現れていない。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	省エネルギーや二酸化炭素排出削減に寄与している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	県の補助金額を勘案して補助金額を設定している。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 平成27年度から条例が施行されるため、本年度から補助メニューを追加した実績を見て検討を行いたい。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし
② 平成27年度に着手する事項	平成26年度から新たな補助制度で実施しているため、平成26年度の実績を踏まえて検証を行う。
③ その他（課題、調整事項等）	なし

6. 平成27年度事業への取組み状況（改善内容等）

<p>平成26年度に対象設備を追加し制度を拡充した「住宅用スマートエネルギー設備導入補助制度」の推進を図っていく。</p> <p>また、平成27年4月に施行した「大磯町省エネルギー及び再生可能エネルギー利用の推進に関する条例」を周知するとともに、省エネルギーや再生可能エネルギーについての講演会などの啓発活動や、普及に向けたガイドライン等のルールづくりを行っていく。</p>

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場管理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	13
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																			
目的 (何のために)	虫窪スポーツ広場及び西久保ゲートボール場の適正な維持管理を行う。																																																		
対象 (誰を・何を)	虫窪地区住民・西久保地区住民																																																		
内容	ごみ焼却処理施設の建設、し尿旧投棄場跡地の地元還元施設として整備した両施設の管理運営を行う。																																																		
根拠法令・条例等	—																																																		
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>695</td> <td>695</td> <td>1,996</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>695</td> <td>695</td> <td>1,996</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.04</td> <td>0.08</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>245</td> <td>490</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>695</td> <td>940</td> <td>2,486</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	直接事業費 (a)	千円	695	695	1,996	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	695	695	1,996	職員人数 (概算職員数)	人		0.04	0.08	人件費計 (b)	千円		245	490	総事業費 (a)+(b)	千円	695	940	2,486
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																															
直接事業費 (a)	千円	695	695	1,996																																															
国庫支出金	千円																																																		
県支出金	千円																																																		
起債	千円																																																		
その他	千円																																																		
一般財源	千円	695	695	1,996																																															
職員人数 (概算職員数)	人		0.04	0.08																																															
人件費計 (b)	千円		245	490																																															
総事業費 (a)+(b)	千円	695	940	2,486																																															
事業費内訳	○虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場水道料 19千円 ○虫窪スポーツ広場・西久保ゲートボール場草刈委託料 1,300千円 ○用地借上料 677千円																																																		
H 26 年度																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 利用団体数 (虫窪)	回	8	6	8
	② 利用者数 (西久保)	回	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 利用日数 (虫窪)	日	95	85	100
	② 利用日数 (西久保)	日	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 利用率 (虫窪)	%	26	23	27
	② 利用率 (西久保)	%	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 両施設は、地元還元施設のため運営上必要である。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 スポーツ広場、公園として広く利活用できる管理運営が必要である。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 地元還元施設としての利用が図られている。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他 利用率が低い。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 地元還元施設を管理するうえで、必要最小限の経費で運営している。
	担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	
		評価理由 利用率は低いが、地元還元施設として存続が必要な施設である。	

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	地元の町民に利用される施設への改善が必要である。 スポーツ広場、公園等との一元管理することにより効率化を図ることを検討する必要がある。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	一元管理には、関係課との調整が必要である。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

利用者が安全かつ快適に利用できるよう、引き続き、両施設の適正な管理に努めていく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	美化センター維持管理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	15
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和52年度

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	管理棟及び公舎の適正な維持管理を行う。				
対象 (誰を・何を)	管理棟及び公舎				
内容	環境美化センターの管理棟及び公舎の維持管理を行う。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,991	596	511
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	264	118	116
	一般財源	千円	1,727	478	395
	職員人数 (概算職員数)	人		0.09	0.13
	人件費計 (b)	千円		552	797
総事業費 (a)+(b)	千円	1,991	1,148	1,308	
事業費内訳	○需用費 145千円 ○役務費 366千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移						
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)			単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	①	開庁日数	日	310	310	310
	②	—	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	①	事業費	千円	1,991	596	511
	②	—	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	①	床面積あたりの事業費	円	4,454	1,333	1,143
	②	—	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	施設管理者が維持管理することが妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	環境美化センター運営には必要不可欠である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	事務に支障なく施設の維持管理ができています。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の経費で維持管理を行っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の経費で維持管理を行っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 環境美化センターを運営していくうえで、必要な施設である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	施設の老朽化が進んでいるため、施設の建替え、改修等の検討が必要である。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	1市2町ごみ処理広域化に伴い、新設予定のし尿処理施設の建設と合わせた整備の検討・調整が必要である。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

引き続き、環境美化センター管理棟及び公舎の適正な管理に努めていく。また、解体するごみ処理施設にある備品等を整理するため、管理棟及び公舎を一部改修する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	一般廃棄物処理手数料賦課徴収事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	16
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要

目的 (何のために)	町民生活の公衆衛生の向上				
対象 (誰を・何を)	し尿、ごみ及び動物等の処理を依頼する町民等				
内容	し尿、ごみ及び動物の死体等の処理手数料の賦課徴収を行う。				
根拠法令・条例等	—				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	899	760	994
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	899	760	994
	職員人数 (概算職員数)	人		0.28	0.32
	人件費計 (b)	千円		1,716	1,961
総事業費 (a)+(b)	千円	899	2,476	2,955	
事業費内訳 H 26 年度	○賦課徴収事務消耗品代 8千円 ○賦課徴収事務印刷製本費 627千円 ○賦課徴収事務手数料 359千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 汲み取り賦課件数	件	280	263	243
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 汲み取り賦課件数	件	280	263	243
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 徴収率 (現年分)	%	98	99	99
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	賦課・徴収は町職員の実施が妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	賦課・徴収は町職員の実施が妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	し尿処理手数料の徴収率の向上が図られている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	し尿処理手数料は徴収件数が少ないが、労力を必要とする事務である。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要経費のみを計上している。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 徴収率の向上が図られている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	なし
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	過年度分の徴収率を上げることが課題である。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

し尿、ごみ及び動物の死体等の処理手数料の賦課徴収を適正に行い、過年度分の徴収率向上を目指し、計画的な滞納整理に努めていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	ごみ収集運搬事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	17
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和53年度(不燃ごみ) 昭和60年度(可燃ごみ)

2. 事業の概要

目的 (何のために)	排出された廃棄物を適正に収集することにより、衛生的な生活環境の保全を図る。				
対象 (誰を・何を)	全町民				
内容	一般家庭から排出される可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ等を委託により適正かつ効率的に収集する。				
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	129,932	176,933	223,751
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	129,932	176,933	223,751
	職員人数(概算職員数)	人		0.61	0.76
	人件費計 (b)	千円		3,738	4,657
総事業費 (a)+(b)	千円	129,932	180,671	228,408	
事業費内訳	○可燃ごみ収集運搬委託料 137,610千円 ○資源ごみ等収集運搬委託料 86,141千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 人口	人	32,587	32,625	32,523
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 委託収集量	t	8,921	8,461	8,376
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 1t当たりの収集経費	円	14,600	20,900	26,700
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	委託業務により、効率的に収集が実施されている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	委託業務により、効率的に収集が実施されている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	委託業務により、効率的に収集が実施されている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	委託業務により、効率的に収集が実施されている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input checked="" type="checkbox"/> その他
	理由	平成26年度予算は、ごみ処理広域化に伴い年間を通じて、可燃ごみ、ペットボトル、ビン、空き缶類、不燃ごみが平塚市の処理施設への直接搬入となるため、収集運搬委託料が増額となっている。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 平成26年度予算は、ごみ処理広域化に伴い年間を通じて、可燃ごみ、ペットボトル、ビン、空き缶類、不燃ごみが平塚市の処理施設への直接搬入となるため、収集運搬委託料が増額となっている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
平成25年10月より、ごみ処理広域化に伴い可燃ごみ、ペットボトル、ビン、空き缶類、不燃ごみは平塚市の処理施設に搬入している。運搬距離が長くなっていることから、引き続き効率的な収集体制の検討が必要である。
② 平成27年度に着手する事項
ごみ処理広域化により大磯町にリサイクルセンターを建設する。それに伴い、古紙・古布を保管している資源化倉庫を平成27年度に解体し、古紙・古布は直接、資源化業者に搬入することになるため、収集運搬方法の検討を行う。また、現在、剪定枝は松田町の資源化業者に搬入しているが、平成27年10月からは二宮町に建設中の剪定枝資源化施設へ搬入することになるため、収集体制の見直しを行っていく。さらに、小型家電、蛍光灯類の資源化の検討も進めており、それに伴う収集体制の見直しも併せて検討していく。
③ その他（課題、調整事項等）
平成25年10月より、ごみ処理広域化に伴い可燃ごみは過渡期対応として平塚市の施設に搬入しているが、リサイクルセンターとともに建設する可燃ごみ中継施設（平成29年度稼働予定）の稼働後は、環境美化センターへの搬入となる。また、リサイクルセンター（平成30年稼働予定）稼働後は、ペットボトルも環境美化センターへの搬入となるため、今後、収集体制の見直しが必要となる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

平成27年度から古紙・古布と剪定枝の搬入先の変更及び剪定枝の分別方法を一部変更することに伴い、収集運搬体制の一部見直しを行う。引き続き、本町のごみの大多数が平塚市の廃棄物処理施設への搬入となるため、効率的で安全な収集運搬に努めていく。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	ごみ処理作業車維持管理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	18
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																			
目的 (何のために)	ごみ処理作業車の適正な維持管理を行う。																																																		
対象 (誰を・何を)	ごみ処理作業車の維持管理																																																		
内容	環境美化センターが所有するごみ処理作業車の法定点検・日常点検等の維持管理を行う。																																																		
根拠法令・条例等	道路運送車両法																																																		
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>6,935</td> <td>9,274</td> <td>9,481</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>6,935</td> <td>9,274</td> <td>9,481</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.20</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,226</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>6,935</td> <td>10,500</td> <td>10,400</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	直接事業費 (a)	千円	6,935	9,274	9,481	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円				一般財源	千円	6,935	9,274	9,481	職員人数 (概算職員数)	人		0.20	0.15	人件費計 (b)	千円		1,226	919	総事業費 (a)+(b)	千円	6,935	10,500	10,400
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																															
直接事業費 (a)	千円	6,935	9,274	9,481																																															
国庫支出金	千円																																																		
県支出金	千円																																																		
起債	千円																																																		
その他	千円																																																		
一般財源	千円	6,935	9,274	9,481																																															
職員人数 (概算職員数)	人		0.20	0.15																																															
人件費計 (b)	千円		1,226	919																																															
総事業費 (a)+(b)	千円	6,935	10,500	10,400																																															
事業費内訳	<table border="0"> <tr> <td>○燃料費 2,180千円</td> <td>○重機借上料 2,958千円</td> </tr> <tr> <td>○車検等修繕料 3,000千円</td> <td>○公用車リース料 897千円</td> </tr> <tr> <td>○自動車損害保険料 380千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○自動車重量税 66千円</td> <td></td> </tr> </table>	○燃料費 2,180千円	○重機借上料 2,958千円	○車検等修繕料 3,000千円	○公用車リース料 897千円	○自動車損害保険料 380千円		○自動車重量税 66千円																																											
○燃料費 2,180千円	○重機借上料 2,958千円																																																		
○車検等修繕料 3,000千円	○公用車リース料 897千円																																																		
○自動車損害保険料 380千円																																																			
○自動車重量税 66千円																																																			
H 26 年度																																																			

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
(指標名)					
対象指標 (対象者数等)	① 車両台数	台	12	12	12
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① 点検日数	日	310	310	310
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 整備車両台数	台	12	12	12
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	車両維持管理上で必要な法定点検、修繕であり妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	車両維持管理上で必要な法定点検、修繕であり妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	車両の安全運行を鑑み、点検等の完全実施と必要最小限の整備を図っている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	取得から年数が経過している車両が多いため各箇所に劣化が多く整備・修理費が高い。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	必要最小限の点検、整備を行った。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 車両を安全に走行するうえでの点検整備を行っているが、車両の老朽化による修繕が発生している。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み 取得から年数が経過している車両が多いため、計画的な点検整備により、維持管理経費を抑えていく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項 ごみ処理広域化により新たな施設整備を進めていくが、それに伴い、現在の作業車や重機の必要性について検討する必要がある。
③ その他（課題、調整事項等） 取得から年数が経過している車両が多いため、計画的な点検整備により、維持管理経費を抑えていく必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

ごみ処理広域化に伴い、平塚市の廃棄物処理施設への運搬頻度が多くなり走行距離が増えているため、計画的な点検整備により安全性を高めるとともに維持管理費の削減に努めていく。 なお、平成27年度は軽ダンプトラックを1台更新する。

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	一般廃棄物処理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	19
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成2年度

2. 事業の概要					
目的 (何のために)	種別ごと搬入された廃棄物を、ごみ処理施設で適正に選別等を行うとともに、施設の維持管理を行う。また、選別された廃棄物を委託等により処理施設へ搬出し、資源化・最終処分を適正に行う。				
対象 (誰を・何を)	町内一般家庭・事業所から収集又は搬入されるごみ、ごみ処理施設				
内容	種別ごと搬入された廃棄物を、委託業務によりごみ処理施設で適正に選別等を行うとともに、施設の維持管理を行う。また、選別された廃棄物を委託等により処理施設へ搬出し、資源化・最終処分を適正に行う。				
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	263,618	172,302	73,769
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	38,705	24,838	7,458
	一般財源	千円	224,913	147,464	66,311
	職員人数 (概算職員数)	人		0.52	0.69
	人件費計 (b)	千円		3,187	4,228
総事業費 (a)+(b)	千円	263,618	175,489	77,997	
事業費内訳 H 26 年度	○共済費 43千円 ○賃金 1,849千円 ○施設管理消耗品費 1,775千円 ○印刷製本費 81千円 ○光熱水費 2,940千円 ○修繕料 1,000千円 ○汚泥貯留槽清掃手数料 2,654千円 ○施設管理・廃棄物処理委託料 61,481千円 ○自動車通行料 20千円 ○用地借上料 1,401千円 ○修繕用材料費 100千円 ○公害健康被害補償賦課金 425千円				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 家庭系ごみ	t	10,077	9,753	9,655
	② 事業系ごみ	t	1,977	1,893	1,874
活動指標 (活動量)	① ごみ処理量	t	12,054	11,646	11,529
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 1 tあたりの処理経費	円	21,900	14,800	6,400
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	残渣等の運搬、処分については全て民間委託業務で行っている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	残渣等の運搬、処分については全て民間委託業務で行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	種別ごと搬入された廃棄物を、委託業務によりごみ処理施設で適正に選別等を行うとともに、施設の維持管理を行っている。また、選別された廃棄物を委託等により処理施設へ搬出し、資源化・最終処分を適正に行っている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	資源化や最終処分を行うために、適正な処分費用が掛かる。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	資源化や最終処分を行うために、適正な処分費用が掛かる。
担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
		評価理由 民間委託を行い適正な廃棄物の最終処分を行っている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
ごみ処理広域化に伴い、町の一般廃棄物のほとんどが平塚市の処理施設で処理されることにより、全体の委託料は減少していくが、更に委託料を精査し予算のスリム化を図る。
② 平成27年度に着手する事項
なし
③ その他（課題、調整事項等）
平成25年10月からの平塚市への搬出しているが、搬出する廃棄物の数量等が流動的であるのため、今後しばらくの間は、平塚市や町の独自処理となる一般廃棄物の処理を委託する事業者との調整が必要となる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

平成27年度から、二宮町の廃棄物についても平塚市の廃棄物処理施設で一部処理が開始されるため、搬入先である平塚市及び二宮町との連絡調整を密にし、適正かつ計画的な執行に努めていく。また、古紙・古布と剪定枝の搬入先の変更に伴い、それぞれの搬入先とも連絡調整を密にし、適正な廃棄物処理の運営に努めていく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	減量化資源化普及啓発事業	担当課・係名	環境美化センター 環境係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	20
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要

目的 (何のために)	ごみの排出抑制と資源化を推進するとともに、ごみの分別の周知を図る。				
対象 (誰を・何を)	全町民、町内事業者				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生ごみコンポスト容器、電動生ごみ処理機の普及促進を図る。 ○ おおいそ廃棄物減量化等推進員を活用し、地域でのごみの減量化・資源化策及びごみの分別周知を啓発する。 ○ 集団回収を推進する。 ○ 広報等を通じた普及啓発を図る。 				
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	3,127	3,903	11,941
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	60	60	85
	一般財源	千円	3,067	3,843	11,856
	職員人数 (概算職員数)	人		0.08	0.28
	人件費計 (b)	千円		490	1,716
総事業費 (a)+(b)	千円	3,127	4,393	13,657	
事業費内訳	○ コンポスト容器購入費ほか 562千円 ○ 廃棄物減量化等推進員視察時バス借上料 87千円 ○ ごみ収集カレンダーほか印刷製本費 568千円 ○ 電動生ごみ処理機購入費補助金 9,000千円 ○ コンポスト容器等購入者アンケート郵送料 16千円 ○ 資源回収協力交付金 786千円 ○ 廃棄物減量化等推進員傷害保険料 28千円 ○ 不燃物分別地区協力費交付金 894千円				
H 26 年度					

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① ごみの総排出量	t	12,054	11,646	11,529
	② ごみの総排出量	t	12,054	11,646	11,529
活動指標 (活動量)	① コンポスト容器・電動生ごみ処理機の普及基数	基	42/22	32/8	60/150
	② 集団回収資源化量	t	143	210	210
成果指標 (達成度等)	① 1人1日当たりのごみ排出量	g	1,008	982	971
	② 資源化率	%	27.0	30.4	31.0

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	行政とおおいそ廃棄物減量化等推進員（地区）が協働で実施している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町広報やおおいそ廃棄物減量化等推進員の活用により、普及啓発を進めている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	生ごみコンポスト容器、電動生ごみ処理機の普及を進めることができ、ごみの減量に繋がっている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	ごみの減量・資源化が図られている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	補助制度の充実を図ったため、削減できていない。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 ごみの減量化・資源化手段の多様化や、補助制度の見直しが必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み ごみ処理広域化により、平成25年10月から大磯町のほとんどのごみが平塚市の処理施設で処理されている。今後は、平塚市に処理に係る負担金を支出することになるが、この負担金は処理するごみの量に影響される。様々なごみの減量化・資源化の手段を町民へ紹介し、おおいそ廃棄物減量化等推進員との協働により、更なる減量化・資源化に努めていく。
② 平成27年度に着手する事項 生ごみの減量化を進めるために、平成26・27年度限定で電動生ごみ処理機購入費補助制度を拡充し、更なる減量化を進めていく。また、コンポスター、電動生ごみ処理機以外の新たな減量化策（キエーロなど）について、モニター制度を導入した減量化策について検証を進めていく。
③ その他（課題、調整事項等） 新たな減量化策の普及に向けた補助制度やあつ旋販売制度の検討が必要である。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

コンポスト容器、電動生ごみ処理機の普及に努めるとともに、昨年度モニター制により実証を行った生ごみ処理機（キエーロ、ミラコンポ）のあつせん販売を開始し、更なる生ごみの減量化策の普及に向けた取り組みを進めていく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	し尿収集運搬事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	26
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	不明

2. 事業の概要																																																				
目的 (何のために)	し尿を適正に収集することにより、公衆衛生の向上を図る。																																																			
対象 (誰を・何を)	汲み取り式便所の町民、事業者等																																																			
内容	一般家庭及び事業所等から排出される、し尿を委託により適正かつ効率的に収集する。																																																			
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律																																																			
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>平成24年度 (決算)</th> <th>平成25年度 (決算見込)</th> <th>平成26年度 (予算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">事業費</td> <td>直接事業費 (a)</td> <td>千円</td> <td>42,914</td> <td>42,317</td> <td>42,230</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 起債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>千円</td> <td>3,052</td> <td>2,868</td> <td>3,048</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>千円</td> <td>39,862</td> <td>39,449</td> <td>39,182</td> </tr> <tr> <td>職員人数 (概算職員数)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.23</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (b)</td> <td>千円</td> <td></td> <td>1,409</td> <td>919</td> </tr> <tr> <td>総事業費 (a)+(b)</td> <td>千円</td> <td>42,914</td> <td>43,726</td> <td>43,149</td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	事業費	直接事業費 (a)	千円	42,914	42,317	42,230	国庫支出金	千円				県支出金	千円				起債	千円				その他	千円	3,052	2,868	3,048	一般財源	千円	39,862	39,449	39,182	職員人数 (概算職員数)	人		0.23	0.15	人件費計 (b)	千円		1,409	919	総事業費 (a)+(b)	千円	42,914	43,726	43,149
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)																																																
事業費	直接事業費 (a)	千円	42,914	42,317	42,230																																															
	国庫支出金	千円																																																		
	県支出金	千円																																																		
	起債	千円																																																		
	その他	千円	3,052	2,868	3,048																																															
	一般財源	千円	39,862	39,449	39,182																																															
	職員人数 (概算職員数)	人		0.23	0.15																																															
人件費計 (b)	千円		1,409	919																																																
総事業費 (a)+(b)	千円	42,914	43,726	43,149																																																
事業費内訳	○し尿収集運搬委託料 42,230千円																																																			
H 26 年度																																																				

3. 指標値の推移					
各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 汲み取り世帯数・事業所数	世帯	294	277	261
	② し尿収集量	kℓ	461	454	447
活動指標 (活動量)	① 延べ汲み取り世帯数・事業所数	世帯	3,970	3,690	3,430
	② し尿収集量	kℓ	461	454	447
成果指標 (達成度等)	① し尿収集回数	回	1	1	1
	② 1kℓあたりの収集経費	円	93,000	93,200	94,500

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	全面委託で実施している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	全面委託で実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	原則1ヶ月に1回収集しており、対象者の要望に対応している。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	収集対象世帯の減少により、収集の効率性が低くなっている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	収集量の減少に合わせて委託料を精査した。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 収集対象世帯の減少により、収集の効率性が低くなっている。

5. 改革・改善の方向性（平成27年度以降）

① 改革・改善への取り組み	公共下水道整備の推進に伴い、対象世帯が減少傾向にあり年々事業が縮小されている。し尿収集運搬業の適正化、安定化を図るとともに、収集コストの適正化を図っていく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項	なし
③ その他（課題、調整事項等）	公共下水道整備の推進により、し尿収集運搬業の経営の影響が生じることとなる。今後は事業者の協議が必要となる。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

一般家庭及び事業所等から排出されるし尿を委託により、引き続き、適正かつ効率的な収集運搬に努めていく。
--

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成26年7月22日
事業名	し尿処理事業	担当課・係名	環境美化センター 廃棄物対策係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	27
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	昭和52年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	し尿及び浄化槽汚泥を適正に収集することにより、公衆衛生の向上を図る。				
対象 (誰を・何を)	し尿及び浄化槽世帯、事業所				
内容	町内より収集されたし尿及び浄化槽汚泥をし尿処理施設において適正に中間処理を行うとともに、施設の運転及び維持管理を実施する。また、中間処理により発生した汚泥については委託により処理し、し渣についてはごみ焼却施設で処理する。				
根拠法令・条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算見込)	平成26年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	54,936	52,486	63,103
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	26,666	29,867	29,869
	一般財源	千円	28,270	22,619	33,234
	職員人数 (概算職員数)	人		0.33	0.30
	人件費計 (b)	千円		2,022	1,838
総事業費 (a)+(b)	千円	54,936	54,508	64,941	
事業費内訳 H 26 年度	○消耗品 12,900千円 ○燃料費 3千円 ○光熱水費 23,196千円 ○修繕料 500千円 ○手数料 2,031千円 ○委託料 24,178千円 ○使用料及び賃借料 215千円 ○原材料費 80千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① し尿及び浄化槽人口	人	18,849	18,797	18,745
	② —	—	—	—	—
活動指標 (活動量)	① し尿及び浄化槽汚泥処理量	kℓ	9,192	9,226	9,215
	② —	—	—	—	—
成果指標 (達成度等)	① 1kℓあたりの処理経費	円	5,970	5,690	6,850
	② —	—	—	—	—

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町職員（現業職員）と一部委託業務で実施している。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町職員（現業職員）と一部委託業務で実施している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	し尿及び浄化槽汚泥の全量をし尿処理施設で適正に処理している。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	施設の処理能力に合わせた施設運営を行っている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input checked="" type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	施設の老朽化が進み、施設の緊急修繕等の維持管理経費が発生している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 適正に処理されているが、本施設のみでは平塚市と大磯町のし尿を処理できない状態が続いている。

5. 改革・改善の方向性（平成 27 年度以降）

① 改革・改善への取り組み 施設の老朽化が進んでいる中、ごみ処理広域化で平塚市のし尿、浄化槽汚泥の受け入れを行っており、施設の適正に維持管理するためには整備計画を立て、計画的に整備していく必要がある。
② 平成27年度に着手する事項 ここ数年の現業職員の退職を見据えて、施設運転管理を全部委託業務で実施する。
③ その他（課題、調整事項等） 現業職員の高齢化に伴い、運転管理の全面委託への移行を検討する必要がある。 施設については、ごみ処理広域化により、平成31年度の稼働を目指して新たな施設の建設を検討しているが、新たな施設の処理規模や公共下水道整備の進捗を踏まえて、既に受入れを行っている平塚市と既存施設の延命化や新施設の建設延期などを調整する必要がある。

6. 平成27年度事業への取り組み状況（改善内容等）

し尿処理施設の運営管理を民間事業者に全面委託し適正な施設運営に努めていく。また、ごみ処理広域化による新たな施設建設等の検討を進めるため、施設の精密機能検査を実施する。
